

令和6年度

上宮太子高等学校 入学試験問題

国語

(50分)

【注意】 次の(1)～(5)をよく読むこと。

注意事項

- (1) この問題冊子は、「開始」の合図があるまで開いてはいけません。
- (2) 問題は、**1**から**3**まであります。印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁等に気付いた場合は、挙手して監督者に知らせなさい。
- (3) 解答用紙は、別に1枚あります。解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- (4) 受験番号・名前は、問題冊子と解答用紙の両方に記入しなさい。
- (5) 「終了」の合図で、筆記用具を置きなさい。

受験番号				名前

1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

みなさんは「中学生より高校生のほうが偉い」、「中学生はまだまだ幼稚だ」と思っているかもしれないが、これは間違い！むしろ中学生のほうがまだ生まれつきの能力が残っている。それが年とともに、上の学校へ行くと、どんどん失われていく。

すべての人が赤ん坊の時は素晴らしい力を持っている。その能力が①うまく育っていなかったとしたら、それはまわりの責任。人類は教育というものに関して、いろいろな努力をしてきたけれど、いまだに正しい方法が見つからない。それどころか②とんでもない間違いをしているようにさえ見える。

ちなみに、生まれたばかりの赤ん坊の能力がいかに高いかということを示すいい例がある。それは「ことば」。ことばを知って生まれてくる子どもは一人もいない。しかし、一般的な育てられ方をしていれば、四〇カ月の間にいちおうはことばを理解し、使えるようになるのである。

その間、「ことば」というものを教える先生がいたのか？実のところ、いないに等しい。赤ちゃんにとってどういうことばが一番大切かということを考えながら教えている親は、ほとんどいない。A 親は、幼児のことばの先生としては失格である。そういうあわれな先生に育てられながら、たった四〇カ月ぐらいの間にことばをマスターする。ほとんど例外なく言葉を感じる。

こういう③キョウイ的な能力は英語の発音なんかについてもいえる。例えば、「th」と「s」の音の区別は、普通の日本人にはほとんどできない。「r」と「l」の発音も、中学ぐらいから英語の勉強を始めたのでは耳で聞き分けるのはむずかしい。B、赤ん坊のときに英語をきかせていけば、それらの発音はなんでもないことだ。

小さいときのこのものすごい能力。それをわれわれは④長らく見誤っていたのである。赤ん坊は何もわからない。知的な活動なんてぜんぜんできない。こう思いこんできた人間は大きな間違いを犯してきたことになる。さらにおどろくべきことに、われわれは頭の中に、自分なりのことばの「文法」をこしらえている。それは、たいへん細かく、複雑で⑤ビミョウな文法である。赤ん坊の頃からきちんとことばを教えてくれない大人の中にあつて、無意味なことばをたくさん聞きな

がら、その中から不要なことをばを捨て、大事なものだけ拾って、自分自身の力で文法をつくりあげる。たいていの子がその力を持っている。死ぬまで持ち続けるけれども、それを自覚することはない。

世の中では、大学が一番◎重要な教育を行っているように思っている人が大多数だが、大きな誤り。たしかに、専門的な知識や◎特殊技術は大学でなければ身につけることができないだろう。だがそれは、人間として生きていくのに絶対必要なものではない。本当に大切なものは、遅くとも一〇歳くらいまでの間にわれわれの体に宿っていなければいけないのである。

過ぎ去ったことに②かかずらうても憂鬱になるだけだ。憂鬱になる暇があったら、われわれは他の方法を探さなくてはいけない。コンピューターなんかにはできない、人間にしかない力を引き出さなくてはならない。

自分たちが生まれた直後に③素晴らしい能力、天才を持っていたということ——これをしっかり自覚したい。C、今からでも遅くはない、できるだけ人間力を復活させるようにつとめる。もちろん、そう簡単に取り戻せるものではないけれども、要は気の持ちようだ。新しい力を習得すると考えるのではない。もっと早くやっていたらなんでもなかったことを、少し遅れたから面倒になっただけだと思えばいい。

人間がコンピューターに勝つためにはどうしたらよいか。

その方法は「考える」こと。コンピューターは「記憶する」ことにかけては敵なしだが、「考える」ことを知らない。よく、プロの棋士と碁を打ってコンピューターが勝ったなんていうニュースを耳にする。コンピューターが考えているわけじゃない。知識として大量のデータを記憶しているのである。

本来の意味で「考える」ということは、日本人だけでなく、現代を生きる人間にとっても極めて難しい。なぜなら、われわれは「知識」をもっているからだ。

知識がある程度まで増えると、自分の頭で考えるまでもなくなる。知識を利用して、問題を処理できるようになる。借り物の知識でなんとか問題を解決してしまう。

もちろん知識は必要である。何も知らなければただの◎無為で終わってしまう。ただ、知識は多ければ多いほどいいと喜ぶのがいけない。良い知識を適量、しっかり頭の中に入れて、それを基にしながら自分の頭でひとが考えないことを考

える力を身につける。

ところが、である。ふり廻まわされな^まいためには、よけいな知識はほどよく忘れなければならない。しかし、この「忘れる」ことが意外に難しい。

学校の生徒で、勉強において「忘れてもいい」と言われたことはあるだろうか？もちろん、今の学校教育ではそんなことは言わない。ともすれば「忘れてはいけない」と教え込む。すくなくとも、「どうしたらうまく忘れるか」などという学校はないはずだ。

しかし実は、「覚える」と同じくらしいに、「忘れる」ことが大事で、しかも難しい。この「忘れる」ことによって、人間がコンピューターに勝っているのである。コンピューターは「覚える」のが得意な反面、「忘れる」のはたいへん苦手。人間のように、うまく忘れるということができない。

そもそも未知なものに対しては、借り物の知識などでは役に立たないのが当たり前だ。それまでの知識から外れた、わけのわからないモノゴトを処理、解決するには、④ありきたりの知識では役に立たない。いったん捨てて、新しい考えをしぼり出す力が必要となる。そういう思考力を身につけられれば、コンピューターがどんなに発達しようと、人間が存在価値を見失うことはないだろう。

人間はずっと「忘れる」ということをおそれてきた。とにかく忘れてはいけないと思いついでいる。急に「忘れよ」などと言われたらひどくとまどう。たいていの人は、Xである。

なにもそれほど難しく考える必要はない。自然に忘れる。一番簡単なのは「夜よく眠る」ことである。

前の晩に、頭に知識を一〇〇入れて寝たとする。朝になって、その知識がそのまま残っていてほしいと願う人があるかもしれないけれど、そんなことがあっては大変。頭が壊れてしまう。正常な頭なら、前夜の知識はガタ減りに少なくなっている。なぜか？睡眠中に⑤忘却をすすめる働きがはたらくからである。この忘却の時間はレム睡眠と呼ばれる。人によって回数に違いがあるが、ひと晩に数回おこる。

起きている間の人間の頭の中へは、④いわゆる知識以外にも、雑多な⑤シグキが常に入り込んでくる。そのようにして流れ込んできたもので不要だと思われるものを、レム睡眠の時にはねのけていくのだ。

人間の頭は、自分にとって「どうも大事なものらしいぞ」というものは自動的に忘れないようにできている。⑥当^{すがすが}面は頭の中になんかいいと思つたモノを、レム睡眠は整理する。朝、目を覚ました時、たいていの人がなんとなく清々しい気分になっている。レム睡眠のおかげで頭の中の掃除が行われた後だから、頭の中のゴミ出しが済んだ後だからである。この自然忘却作用は本当に大事にしなければなら^{ない}。夜よく眠れない人は、大至急、眠れるようにしないと頭が悪くなってしまう。昼、詰め込むよりも、夜、不要なものをすてる方が大事である。心身の健康のためにも忘却作用を大切にしたい。

(外山滋比古「知ること、考えること」)

問1 傍線部㊦㊧㊨のカタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで答えなさい。

問2 傍線部㊩㊪㊫の品詞名として最も適当なものを、それぞれ次のア㊬コから一つずつ選んで、記号で答えなさい。(ただし、同じ記号は使ってはならない)

ア 動詞 イ 形容詞 ウ 形容動詞 エ 名詞 オ 副詞
カ 連体詞 キ 接続詞 ク 感動詞 ケ 助動詞 コ 助詞

問3 本文中の A B C に入れるのに最も適当な言葉を、それぞれ次のア㊭オから一つずつ選んで、記号で答えなさい。(ただし、同じ記号は使ってはならない)

ア たとえば イ そして ウ しかし エ ところで オ だから

問4 傍線部①「とんでもない間違い」とありますが、どのような間違いかを説明した次の文の にあてはまる内容を、本文中から十字で抜き出して答えなさい。(句読点や記号を含む)

・知識は多ければ多いほどいいと考え、 と教育すること。

問5 傍線部②「かかずらって」・④「ありきたり」・⑥「当面」の意味として最も適当なものを、次のア～エからそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

② 「かかずらって」

ア	いつまでもこだわって
イ	あれこれ口出しをして
ウ	真面目ぶって反省して
エ	気にしないようにして

④ 「ありきたり」

ア	価値が低い
イ	偏っている
ウ	難しくない
エ	珍しくない

⑥ 「当面」

ア	はるか遠い先のこと
イ	直接向かい合っていること
ウ	さしせまっていること
エ	時間がとても短いこと

問6 傍線部③「素晴らしい能力、天才」とありますが、具体的にはどのような能力ですか。本文の内容に即して、二つに分けて説明しなさい。

問7 本文中の X に入れるのに最も適当な言葉を、次のア～オから一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 覚え方より忘れ方を重視するもの

イ 覚え方や忘れ方を知らないもの

ウ 覚え方は下手でも忘れ方は上手

エ 覚え方は上手でも忘れ方は下手

オ 覚え方と忘れ方のどちらも不得意

問8 傍線部⑤「忘却をすすめる働き」とありますが、このことを比喻を用いて表現している部分を、本文中から八字で抜き出して答えなさい。

問9 本文の内容を読んだ後に、Aさん、B君、C君、Dさんが話し合いをしました。本文の内容にあてはまる意見には「○」、あてはまらない意見には「×」を付けなさい。

Aさん「筆者は、どんな人でも赤ちゃんの時には素晴らしい力を持っていて周りからいろいろなことを学ぶことができる」と述べているね。確かに、吸収力にはすごいものがあるよね。」

B君「そうやって吸収していったことを土台にして正確な知識を積み上げていくことが大切で、それらをうまく利用すればより難しい問題を解決することができるようになるんだね。」

C君「知識は多くなりすぎるのも問題で、よい知識を適度に忘れることが心身の健康のためになる、というのは新たな気づきだったな。」

Dさん「単純に記憶することではコンピューターにかなわない以上、人間は忘れるということに特化して、思考力を身につけることが大切だよね。」

② 修学旅行の委員会では、学年全体へのアンケート結果や資料をもとに話し合っています。これを読んで、後の問いに答えなさい。

A君 ようやくコロナ禍も収まってきて、修学旅行に行くのが楽しみだね。

B君 修学旅行先について、学年全体へのアンケート結果をプリントにまとめておいたよ。

(ここで、「事前アンケート結果」を配る。)

Cさん これによると、Iのようなどころへ行くと、満足できる人が最も多いということかしら。

Dさん 私はIIに行きたいのだけれど、同じような考えの人は最も少ないみたいね。せっかくの修学旅行だから、遠くへ行ってみたいというのものもあるかもしれないわ。

A君 とここで、「名勝」って何？

Dさん IIIのことよ。

B君 あと、うちの学校だけじゃなくて、全国的にはどうなのかと思って、インターネットでいろいろと調べてみたよ。

(ここで、「資料1・2」を配る。)

A君 行き先については、2019年にはベスト10に入っていたIVが、2020年・2021年とまったくランクインしていないね。

B君 それは、有名なテーマパークがコロナ禍で休業していたことが大きな要因だろうと書いてあったよ。

Cさん やっぱりテーマパークに行くのが多いってことよね。事前アンケート結果でもテーマパークに行きたいという人がとても多かったし。

Dさん でも内容を見ると、「歴史学習」と「自然・環境学習」だけで半分を超えているわ。これは、うちの事前アンケート結果を見ても、V結果となっているのと同じよね。

B君 たしかにそうだね。近年ではSDGsなどが話題になり、授業でも習ったから、環境のことについて学べる場所

に行くのは僕も興味があるよ。

Dさん 私も歴史は好きだし、授業で習ったところと関係の深い場所へ実際に行ってみるのって、何だかおもしろそうじゃない？

A君 そうだね。どこに行つてどのような体験をするのか、魅力的なものが多すぎて困ってしまうのはたしかなんだけど、実は僕は行き先にはあまりこだわっていないんだ。

Cさん え？どうして？

A君 修学旅行の大きな目的の一つは VI だと思っているからね。

Cさん 言われてみるとそうかもしれないわ。どこで何をするかも大事だけど、誰とするかって、とても大切なことよね。

(さらに議論は続く。)

事前アンケート結果

【質問1】 修学旅行へ行きたい都道府県はどこか

	A組	B組	C組	D組	E組	合計
北海道	10	8	15	16	9	58
東京	8	9	7	5	12	41
京都	11	6	4	1	2	24
広島	3	11	6	5	7	32
福岡	6	3	5	11	8	33
合計	38	37	37	38	38	188

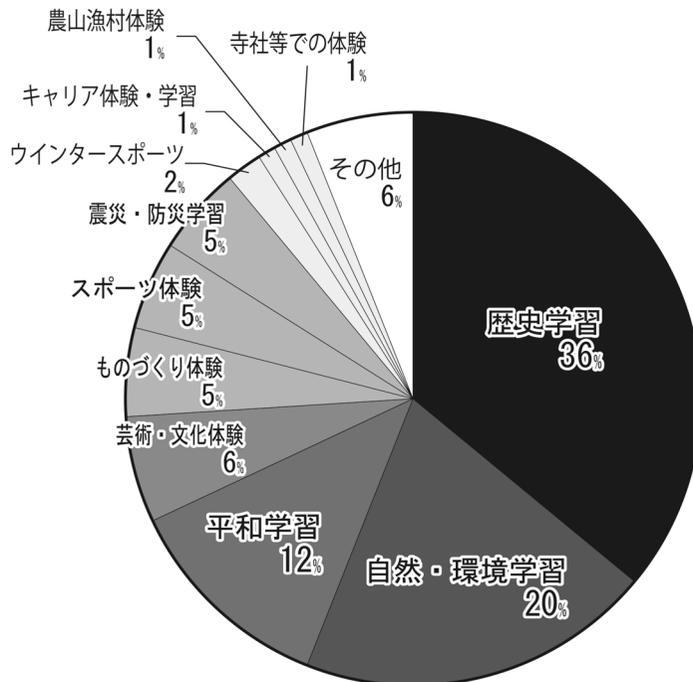
【質問2】 どのような場所へ行きたいか

	A組	B組	C組	D組	E組	合計
神社・仏閣	15	5	9	5	3	37
史跡・名勝	13	11	13	17	10	64
テーマパーク	10	21	15	16	25	87
合計	38	37	37	38	38	188

【資料 1】 高校生の修学旅行行き先ベスト 10

2019年	2020年	2021年
沖縄県	長崎県	長崎県
大阪府	沖縄県	大阪府
京都府	広島県	京都府
東京都	大阪府	福岡県
奈良県	北海道	沖縄県
千葉県	兵庫県	広島県
北海道	福岡県	兵庫県
兵庫県	京都府	熊本県
長崎県	熊本県	北海道
福岡県	鹿児島県	奈良県

【資料 2】 高校生の修学旅行の内容



公益社団法人日本修学旅行協会の調査結果による

問5

VI

はまる内容を考えて答えなさい。
にはA君の意見が入ります。次の「昨年の修学旅行後のアンケート結果」も参考にして、あて

【昨年の修学旅行後のアンケート結果】

- ・ 宿舎のご飯がとてもおいしかった。
- ・ バス酔いがひどくあまり楽しめなかった。
- ・ 授業で学習した内容と関係のあるところに行けてよかった。
- ・ 普段あまり話さない友達とも話す機会があり、学年全体の仲が深まったと思う。
- ・ ガイドさんの話がとてもわかりやすくてよかった。
- ・ いつも集合時間に遅れる人がいて不愉快だった。
- ・ 旅行前に配られていた旅のしおりが事前学習に役に立った。
- ・ 自由時間をもっと長くしてほしかった。
- ・ もともと仲のよかった友達とも今まで以上に仲がよくなれて楽しかった。
- ・ 持っていけるおこづかいをもっと増やしてほしい。

3 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

昔、てんじく天竺の人、宝を買はくんために、く銭五十貫を子に持たせてやる。大きな川の端を①行くに、舟に乗りたる人あり。

舟の方を見やれば、舟より亀、首をさしいたり。銭持ちたる人立ち止まりて、その亀をば、「何の料ぞ」と問へば、何に使うのか

「殺してもものにせんずる」と②言ふ。「その亀買はん」と言へば、この舟の人いはく、「いみじき大切なことありて、まう準備

けたる亀なれば、③いみじき値なりとも、売るまじき」よしを言へば、それでも無理やりお願いしてなほあながちに、手をすりて、この五十貫の銭に使っていた亀

て亀を買ひ取りて、放ちつ。

心に思ふやう、親の、宝買ひに隣の国へやりつる銭を、亀にかへてやみぬれば、親、いかに腹立ちたまはんずらん。さしまったので

りとてまた、④親のもとへ行かであるべきにあらねば、親のもとへ帰り行くに、道に人のみて言ふやう、「ここに亀売

つる人は、この下の渡りにて、舟うち返して死ぬ」と語るを⑤聞きて、親の家に帰り行きて、銭は亀にかへつるよし語ら

んと思ふほどに、親の言ふやう、「何とて、この銭をば返しおこせたるぞ」と問へば、子の言ふ、「⑥さることなし。そのそういうこと

錢にては、しかしか亀にかへて、許しつれば、そのよしを申さんとて参りつるなり」と言へば、親の言ふやう、「黒き衣着たる人、同じ様なるが、五人、おのおの十貫づつ持ちて来たりつる。これ、そなる」とて①見せければ、④この錢いまだぬれながらあり。

はや、買ひて放しつる亀の、川に落ち入るを見て、取り持ちて親のもとに子の帰らぬ先にやりけるなり。

(「宇治拾遺物語」)

問1 二重傍線部③と④の主語は誰ですか。最も適当なものを、それぞれ次のア～エから一つずつ選んで、記号で答えなさい。(ただし、同じ記号を二度以上用いても良い)

ア 天竺の人 イ 天竺の人の子 ウ 舟に乗りたる人 エ 道にゐた人

問2 傍線部①「いみじき値なりとも、売るまじき」とありますが、どういふことですか。その説明として最も適当なものを、次のア～エから一つ選んで、記号で答えなさい。

ア ちよつとやそつとの値段では元は取れないということ。
イ どれだけ高い値段をつけようが売るつもりはないということ。
ウ 大切にしてくれないのならば値段は下げられないということ。
エ もっと値段を上げてくれないと売れないということ。

問3 傍線部②「親のもとへ行かであるべきにあらねば」の意味として最も適当なものを、次のア～エから一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 親のところへ行かずにすむ方法はないだろうかと思ったので
- イ 親のところへ早く行かなければならないだろうと思ったので
- ウ 親のところへ行かないでいるわけにはいかないと思ったので
- エ 親のところへ一刻も早く行ってわけを話したいと思ったので

問4 傍線部③「さること」が指す内容を、本文中から十字で抜き出して答えなさい。

問5 傍線部④「この銭いまだぬれながらあり」とありますが、この表現からどのようなことがわかりますか。わかりやすく説明しなさい。

問6 本文の内容と合っているものを、次のア～エから一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 舟に乗っていた人はこれまでずっと亀を大切に飼っており、くれぐれも大切に飼うようにと子にお願いした。
- イ お金をなくしてしまった子は親に合わせる顔がないと思い、舟をひっくり返して死んでしまおうと考えた。
- ウ 黒い衣を着た正体不明の五人の人は、渡し場で舟をひっくり返して五十貫のお金を横取りしようとした。
- エ 天竺の子は、自分が預かった五十貫のお金をどのようなことに使ったかを正直に親に話そうとした。

問7 この話から得られる教訓として最も適当なものを、次のア～エから一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 他者に施した恩は、いつか自分に返ってくるものだ。
- イ 欲を出し過ぎると、思わぬ災難に見舞われるものだ。
- ウ 誰かにものを頼むときは、明確に指示を出すべきだ。
- エ 生物の命は、金銭に代えられないほど貴重なものだ。